育桜会だより

第107号
令和2年3月13日
発行
奈良教育大学
附属中学校
育桜会
編集
広報部
印刷
(有)山田印刷

自分を知る

学校長　森本（もりもと）　弘一（こういち）

卒業おめでとう。

皆さんは、今、希望に胸を膨らませていることでしょう。

私は、長い間カイコを研究しています。カイコは、脱皮しながら成長します。どのカイコが脱皮するか、注意深く観察すれば、わかります。カイコの頭の上に三角形のような模様が見えるのです。

この三角形の模様は、次の新しい頭です。この頭は、脱皮後の体が十分用意できていることを示しています。

皆さんも、もう4月から高校生になる準備ができていますね。人間でも「一皮むけた」という表現があります。これは、成長したことを示しています。しかし、自分では、そのように成長していることには、なかなか気づかないものです。自分の評価と周囲の人達の評価は一致しないことがあります。有名な推理小説「シャーロック・ホームズ」を書いたコナンドイル自身は、自分を歴史小説家と認識していました。しかし、コナンの書いた歴史小説はなかなか認められませんでした。そこで、医者としての観察眼が優れていたコナンは、自分の経験を生かして、「シャーロック・ホームズ」を書いたところ、大人気となりました。コナンは、病室に入ってきた患者を一目見るだけで、病名がわかったそうです。

私は、カンボジアの教育支援を20年間続けていますが、当初、自分は開発途上国の支援に向いているとは思いませんでした。きっかけは、カンボジア教育支援プロジェクトからの依頼でした。20年間も依頼が続くということは、私がこの仕事に向いているとプロジェクトの方々が評価されていることを示しています。今ではカンボジア教育支援は、私の仕事の大きな柱となっています。

これから先、皆さんは、人からどんな能力が見出だされるでしょうか。楽しみですね。

卒業した春に、してほしいこと

副校長　松田（まつだ）　孝史（たかし）

卒業式までは、誰もがたいてい慌ただしくて、もしかしたら卒業を実感しないままの人がいるかもしれません。

私自身、何だかあっけなく卒業したという記憶しかありません。ただ思い出されることがひとつ。高校を卒業して二日後、突然思いついて早朝始発の列車に飛び乗り、日本海まで小さな旅をしたことがありました。いまだ身にしむ冷たい日本海の風に吹かれて一日あちこち彷徨いながら、今までの自分、これからの自分、親のこと、友達のこと、様々なことに思いを巡らせたことを覚えています。そんな体験は初めてでした。皆さんもこの春休みに、ゆったりぼんやりする機会をもつことをお勧めします。きっとこれまで考えなかったことに、初めて気がつくかもしれません。

卒業生の皆さん、保護者の皆様へ

育桜会会長　小林（こばやし）　寛樹（ひろき）

私はこの2年間PTA会長としてPTA活動を通して、国立大学附属学校の考えを知り、奈良教育大学附属中学校が大切にされていること、先生方、保護者の皆様の子どもたちへのおもいを感じながら、親として成長させて頂けました。素晴らしい学びの環境をありがとうございました。

この附属中学校に通い成長するお子様と過ごされた日々は、ご家族にとって大切な時間だったと思います。「附中（ふちゅう）」という響きは、お子様だけでなく、保護者の皆さまにとってもお子様とともにこの場所で過ごした様々な思い出を呼び起こすことと思います。卒業される皆様が新たな場所でますますのびやかに成長されますことを祈念申し上げますと共に、これからも附中らしさを大切に伝え続けていくために母校を応援頂けますようお願いいたします。ご卒業おめでとうございます。

七転八起

主幹教諭　奥原（おくはら）　牧（おさむ）

みなさん、ご卒業おめでとうございます。

新たなる船出ですね。附中での経験を糧に新しい舞台で活躍されることを期待しています。

3年生のみなさんとは、2年生の時に同じ学年にいたこともあって思い出がいっぱいあります。長蛇の列に並びながらがんばってくれた英語の暗唱、何曲も歌った英語の歌、たくさんあった小テスト、部活動、行事など懐かしく思い出されます。

忘れてしまったかも知れませんが、短期間ながら学級担任もさせてもらったことも感慨深いものがあります。

個性的な生徒がたくさんいて楽しかったですよ。

これからの新しい生活、上手くいくことばかりではないですが、失敗しながら進んで行けば大丈夫です。

みんなそうなのですから。

レッツ　チャレンジ

表面の「卒業」の透かし文字、附中の先生に書いていただきました。さて、書の達人と言えば、どなたでしょう？ヒントは落款で、紙面に顔写真が写っている先生以外の方ですが…？答えは、編集後記にて。

3年学年　主任　佐古田（さこだ）康義（やすよし）

『附中での学びを人生の糧に』

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。附中での3年間、心身ともに立派に成長し、今日の日を迎え胸を張って巣立っていく姿を誇りに思います。

附中での学びが、これから遭遇するであろう様々な課題に立ち向かう大きな糧となり、「歴史をつくることに参加する」存在となってくれることを期待します。

今日まで皆さんを支え励ましてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、新たなステージで活躍されることを願っています。

3年1組　担任　中嶋（なかじま）　たや

自分の壁を越えていけ

走れ　今この風を受け　駆け上がれ　　そして　自分の壁を　越えて行け
例え　今泣き 叫んでも　届かなくても　　それぞれ の未来 へ　羽ばたいて行け

1組の学級通信で取り上げたことがある家入レオさんの「それぞれの明日へ」の歌詞です。

これから、いろいろな壁に突き当たることもあるでしょう。それでも、自分の力で乗り越えていきましょう。身近にいる人の力を借りながら・・・。

3年2組　担任　新谷（しんたに）　太一（たいち）

変化を恐れず、前に進もう

4月からの1年間、皆さんから多くのことを学び、助けてもらいました。ありがとう。

卒業はゴールであり、スタートでもあり、大きな変化です。これから先の未来は、たくさんの変化に溢れています。その変化を受け入れ、変わり続けられる人であることを願います。また、変わりゆく中で、多くの人と出会い、コミュニケーションをとり、自分の世界が広がっていくことに喜びを感じられる人であってください。

本当に、卒業おめでとう。

3年3組　担任　山本（やまもと）　佑子（ゆうこ）

億劫相別而須臾不離（おくごうあいわかれてもしゅゆもはなれず）

私は、君たちとともに入学し君たちとともに卒業します。いわば同志のような存在で、卒業してそれぞれの道を歩んでいくことが、喜ばしいことであるのに、それと同時に身を切られるように悲しいです。

君たちは毎日をがむしゃらに一生懸命生きていくことでしょう、でも、もし、弱気になった時は「億劫相別れても須臾も離れず」という言葉を思い出してください。

心が通った仲間は、一時たりとも心は離れないのですよ。

3年4組　担任　山本（やまもと）　浩大（こうだい）

2つ以上人に勝ることを…

「2つ以上人に勝ること」を持った面白い大人に。誰しも人に勝ることはありますが、世の中にはそのような人がたくさん存在します。

しかし、例えば勉強ができて+αなにかできるという人は珍しく重宝されます。

また、人は自分の知らない世界のことを知りたいと思うため、多くの人がしないことにのめりこむことで、君たちの人生の持ちネタにもなるでしょう。様々なことに挑戦し、人に勝ることをたくさんつくろう。

卒業おめでとう。

3年5組　担任　福嶋（ふくしま）　祥暁（よしあき）

卒業おめでとう

みなさんと出会って早くも3年が経ちますね。

振り返ってみると、様々なことがありました。友達のことがよく分からず、不満やイライラが募った日々。毎日話し合いを持ちました。

すぐには、うまくいきませんでしたが、段々とお互いのことが分かり合えるようになってきました。先生があまり口だししなくても自分達で何でもできるようになりました。これからも苦労もたくさんあると思いますが、困った時は中学校の仲間のことを思い出してくださいね。

きっと乗り越えられると思います。卒業おめでとう。

3年1・2組　副担任　上尾（うえお）　実由（みゆ）

ご卒業おめでとうございます！

音楽の授業中、一生懸命に練習する「旅立ちの日に…」を聴きながら、皆さんと過ごした日々を思い返していました。

皆さんの頑張っている姿に励まされ、皆さんの笑顔に元気をもらい、皆さんの優しさに幸せを感じる日々でした。

皆さんと過ごした時間は本当にあっという間で、かけがえのない時間でした。皆さんと出会えたことを幸せに思っています。

ちょっぴり寂しさもありますが、新たな世界に進む皆さんを心から応援しています！

3年3・4組　副担任　竹村（たけむら）　景生（かげき）

卒業生に贈る言葉

大切なことは出来るかできないかではない。やってみようとするか、しないかだ。こうだと決めつけてしまって、身動きが取れなくなる自分になるな。

自分は、自分が思う以上に「自分」を越えていく。こうしなければならないものはあるが、こうでなければならない枠組みは変化していく。自分も、関係性も、社会も、時代もあなたたちがつくっていくものだ。

生きることは孤独と苦悩の連続かもしれないが、だから楽しい。

美術科　長友（ながとも）　紀子（のりこ）

卒業生のみんなへ
2年生、3年生の2年間、みんなと一緒に授業ができて楽しかったです。
附属中で初めて挑戦した楽焼の授業など、みんなとだからこそできた授業がたくさんありました。
卒業しても、美術とどこかで関わって行ってくれたら嬉しいです。
卒業おめでとうございます。

保健体育科　佐藤（さとう）　朗（あきら）

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。
現状に満足することなく常に一つ上を目指して努力すれば、高い所に達することができます。まだまだ成長できるのだという強い気持ちで、これからの人生を歩んでください。
みなさんの活躍を期待しています。

保健体育科　有馬（ありま）　一彦（かずひこ）

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。
今日は新たな旅立ちの日。不安はあるだろうけど、附中で学んだことを胸に、上を向いて進んでください。みなさんが、それぞれの道で輝けることを期待しています。

保健体育科　甲谷（かぶとや）　秀之（ひでゆき）

卒業おめでとう。
中学校の3年間は楽しく過ごせましたか？
これからそれぞれの道に進みますが、大変な事や辛い事もたくさんあると思いますが、自分の選んだ道を信じて毎日を大切に過ごしてください。
先生はみんなを応援しています。

技術科　葉山（はやま）　泰三（たいぞう）

ロボットに負けるな！
卒業おめでとう！　そして「ロボットに負けるな！」。
これからは、ロボットが社会にどんどん進出してきます。だからこそ「人間にしか」できないことに値打ちが出てくるのです。
個性と実力をしっかりと磨き、将来も大いに幸せになってくれることを願っています。

養護教諭（保健室）　成田（なりた）菜津美（なつみ）

この3年間、思い返すとどんなことが浮かびますか？
同じ学校生活を送っていても、一人一人いろんな感じ方をし、それぞれに成長してきたと思います。次のステージへ進む皆さん、自分のペースで、でも着実に、歩んでいってください。

養護教諭（保健室）　手塚（てつか）　美咲（みさき）

ご卒業おめでとうございます！
春から新しい環境での生活が始まり、辛いことや苦しいこともあると思いますが、そんなときはひと休みして、中学校生活や仲間の存在を思い出し、前向きに乗り越えていって下さい。いつまでも皆さんを応援しています！

5組担当　小倉（こくら）　智子（ともこ）

卒業生へのメッセージ
卒業おめでとうございます。3年生の皆さんとお別れするのは、とてもさびしく感じます。いつも、なかまや後輩のために、やさしい声かけをしてくれたり、責任を持った行動でリードしてくれたりしました。
自分に誇りを持って、これからもがんばってください。

5組担当　大谷（おおたに）　佳子（よしこ）

後輩への優しさ、なかまへの思いやりをありがとう。誰かと比べたりなどしないで、あなたらしく、なかまとともに歩んでください。

5組担当　小森（こもり）　哲朗（てつろう）

卒業おめでとうございます。
3年間は、終わってみるとあっという間ですね。あまり実感のない学びもあったかもしれません。でも、この先忘れた頃にきっと活きてくると思います。これからも自分らしさを大事にしていってください。応援しています。

5組担当　夏見（なつみ）　愛永（まなえ）

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
附中の素敵な仲間と過ごした日々を胸に、それぞれの進路先で頑張ってください。
皆様と出会えたことに感謝！益々のご活躍をお祈りしております。

英会話

To the graduating class,
I will miss you. I have enjoyed teaching you for the last three years.
I wish you success and happiness as you move on to the next step in your lives. I am very proud of you all.
Rod　　**ロドニー・マラー**

卒業する我が子たちへのメッセージ

【3年の評議委員より】

＊Y君へ　卒業おめでとう！3年間頑張りましたね。地元の中学校より片道一時間の学校を選んだ時、母さんは正直不安でした。新しい環境でも頑張るあなたを高校でも応援していきますよ。
1組　M・L

＊緊張した面持ちで入学してから3年が過ぎましたね。楽しい事たくさんあったと思います。次のステップでも楽しく明るく過ごせますように。ご卒業おめでとうございます。
2組　A・K

＊すっかり見上げるまでに成長したわが子が、笑顔を見せてくれる毎日に、関わって頂いた全ての人に感謝です。この先も素敵なご縁に恵まれ、笑顔が絶えませんように…。
3組　Y・Y

＊卒業する我が子へ。さまざまな視点から物事を見始めて、自分の力で本質を知ろうとしている姿が逞しく、友人の個性を尊重している姿が何より輝いてみえる。卒業おめでとう。
4組　M・N

英会話

Dear graduates, I wish you the best of luck in your future.
I hope you will one day look back on your time here and find only good memories.
Marko Gazibaric　　**ガジバリッチ・マルコ**

1・2年生合同　冬の奈良めぐり

1年主任　有馬　一彦
2年主任　佐藤　朗

今年度より冬の奈良めぐりが1・2年生合同縦割りフィールドワークとして新たに行われました。
夏休み頃から、2年生実行委員が中心となり、各先生方と共にコース作りに取り組みました。
「奈良」をフィールドに「SDGs」につながる学習を目指し、オリジナルのコースができました。古地図散策・観光とホスピタリティ・奈良公園ランドスケープ・ミツバチから生き方を考える・共生　奈良シカ・春日山原始林の課題・私たちのおいしいを守るために・先輩の働く姿・身近な世界遺産（5組）の8つで実施しました。
各コースとも地域で活躍されている方に案内やアドバイスをいただいたりするなど、「人」とのつながりを大切にしました。また、知識と経験を学ぶだけでなく、奈良が抱える未解決の課題にも直面しました。
今後の学習や卒業研究などのテーマにも発展できればと思います。

春日山原始林のナンキンハゼの駆除作業のお手伝い

奈良に関してのインタビュー

深まり行く秋の京都を訪ねて

3年主任　佐古田康義

11月29日、中学校生活最後の校外学習となる社会見学で京都を訪ねました。進路実現に取り組むなか、一日ゆったりと深まりゆく秋の京都の寺社などを訪ね、歴史や文学の跡を探ってみることがこの行事のねらいです。
洛東の紅葉の名所を中心に、清水寺周辺や祇園・円山公園界隈、銀閣寺などのコースに分かれ班で活動しました。中学校生活をともに過ごしてきた仲間との交流を深めつつ、「現地に立って本物を観る」というフィールドワークの醍醐味を体験する良い機会となりました。自分たちで活動の目標を決め、行動計画を練って実践するという、主体的・自立的態度を培う「附中での学び」の集大成になりました。思い思いに京都の一日を楽しんでいる生徒の姿が多くみられて、緊張の続く3年生のなかで、少しほっとできる時間でもありました。

このお寺は？ヒント、浄土宗で鶯張りの廊下と忘れ傘！

少しほっとできる川柳
昼ごはん　なに食べようか　産寧坂(三年坂)

広報部員からのコメント

＊自分らしく輝いてください。努力はきっと無駄にはなりません。M・T

＊支えてくれる家族や友人を大切にしてください。みなさんの活躍を応援しています。C・M

＊長い人生。やってみたいと思ったら、挑戦してみてください。結果はついてきますよ。M・K

＊将来の同窓会の時に役立つもの。それは、卒業アルバムとこの紙面に、間違いなし！
広報部長　H・O

＊5組のみなさんは、楽しく有意義な3年間を過ごされたことと思います。将来は、それぞれの個性を生かして、社会に貢献できるようになり、心豊かな人生を送られることを切望します。
5組　Y・T

三附属交流会「防災を考える」～学ぶ・作る・食べる～

12月10日（火）、本年度の三附属交流会が「防災を考える～学ぶ・作る・食べる～」をテーマに奈良教育大学山田ホールにて開催されました。
まず第1部の和田穣隆・石田正樹両教授による防災に関する講演会では、私たちの地域で大災害が起こる可能性や、非常事態を乗り切るための備えや心構えについて学びました。「奈良の地形上、大地震はいつ起こってもおかしくない。」「都があった場所だからと根拠もなく安心している人が多すぎる。」「大災害時には公助のみには頼れない。共助と自助が重要。」等のお話が印象に残りました。

講演会、みんなしっかり聞いていました！

第2部はワークショップ。非常時でも簡単にできるカレーライスやケーキを作りました。お皿も新聞紙で手作りです。食べる際には「意外と美味しい！」と言う声があちこちの机から聞こえていました。その後、新聞紙のスリッパやキッチンペーパーのマスクの作り方も教えて頂いて会は終了。

ブルーシートの上でカレーを調理！

ここ数年日本各地で相次ぐ大災害。普段はともすれば忘れがちですが、災害は決して他人事ではなく、誰もがある日突然被災者になる可能性があります。その際にどう行動するべきかを一人一人が日頃から考え、折に触れて家族や友人と話し合うことが重要だと実感した一日でした。

新聞紙でスリッパを、キッチンペーパーと輪ゴムでマスクを作りました！

附中の豆知識

制服に関して

昭和二十二年に附中が開校し、2年間は制服がなく、服装は自由だったそうです。その後、制服を作りたいという希望が高くなり、生徒の希望を調査した上で、先生・育桜会制服制定委員・洋裁専門家の意見を総合してできあがったそうです。
男子の詰め襟の学生服、女子のブラウスとジャンパースカートは、六十年前のデザインが今も受け継がれているので、附中の制服には歴史がつまっています！

歴史の詰まった制服です！

編集後記

テーマを『卒業』として、今までの伝統を継承しつつ、楽しく読んでもらえるように工夫もしながら作成しました。皆さまのご協力の賜物であり、広報部員がワンチームとなって手掛けた宝物です。一年を通して、多くの方々のご清覧とご尽力、広報部一同、心底より感謝申し上げます。
卒業生の保護者の皆さまへ。卒業アルバムと共に、この紙面も一緒に保管してあげて下さい。数年後の同窓会で、卒業生が附中のことを振り返る時、卒業の思い出の宝物の一つになるでしょうから！
「レッツチャレンジ」の答えは、お祝いの書として、若森先生に書いていただきました。ご協力感謝いたします。